

## LPガスのバルク貯槽交換での法定期限超過について

株式会社エネアーク関東

株式会社エネアーク関東（社長：関谷 賢二）は、LPガスを販売させていただいているお客さまに設置していますバルク貯槽設備において、法律で定められている交換期限（以下、「法定期限」）を超過する事案が発生いたしました。

お客さま及び関係者の皆さまに多大なるご迷惑、ご心配をおかけすることとなり、心よりお詫び申し上げます。

弊社といたしましては、このような事案が発生しましたことを重く受け止め、再発防止に努めてまいります。

### 1. 概要

バルク貯槽設備（以下、「バルク貯槽」）は、「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」によって、製造後20年での交換もしくは再検査を行うことを法定期限として義務付けていますが、弊社高崎支店管内のお客さま75件にLPガスを供給しているバルク貯槽5基について、法定期限が超過していることを社内調査で確認いたしました。

### 2. 経緯・発生の原因

#### （1）経緯

- ・2021年9月2日（木）社内調査にて法定期限超過を確認  
経済産業省関東東北産業保安監督部保安課へ電話連絡
- ・2021年9月3日（金）経済産業省関東東北産業保安監督部保安課へ報告書類提出

#### （2）発生の原因

- ・バルク貯槽交換の法定期限を管理している弊社保安管理システムへの登録不備

### 3. これまでの対応

- ・法定期限を超過しているバルク貯槽5基の交換を速やかに実施いたしました。
- ・5基以外のバルク貯槽について、法定期限の超過が無いことを確認いたしました。

### 4. 再発防止策について

- （1）業務マニュアル及び業務フロー再整備し、関係する全ての社員への教育を徹底するとともに、専門部署によるチェック体制を強化いたします。
- （2）バルク貯槽への法定期限の掲示によるバルク貯槽充てん作業時の確認、保安管理システム登録内容の定期的な確認等法定期限の確認方法を見直し、日常的なチェック体制を強化いたします。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社エネアーク関東 保安部

電話 03-4233-8232 (受付時間 平日: 9:00~17:30)